

# えほんのおへや通信



2012年11月1日(木)発行 サンガこども園

「えほんのおへや通信」を発行して7年が過ぎました。その間に紹介した絵本は500冊以上、それは毎日の「読み聞かせ」や「貸出し」に大活躍しています。

**サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」11月号の紹介。**

## こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

### 「ぱびぷべぼ」

石津ちひろ文 / たしろちさと絵

「おててをたたこう ぱんぱんぱん」「つまさきのぼして ぴーんぴん」「おならがでちゃった ぷ〜っぷ〜っ」……「ぱ」「ぴ」「ぷ」「ぺ」「ぼ」の音を使った楽しい絵本です。



## こどものとも 年少版

2～4歳向き

### 「あめのひのディーゼルカー」

のさかゆうさく作

朝から大雨の日。しぶきをあげながら走るディーゼルカーは、線路が土砂くずれでふさがれているを見つけました。先に進めなくなったディーゼルカーは無事駅に到着できるのでしょうか。



## こどものとも 年中向き

4～5歳向き

### 「たからもん」

菊池日出夫作

田んぼの稲刈りも終わった秋のある日、ひでちゃんたち遊び仲間が隠れ家にいると、矢文が飛んできます。手紙には「隠れ家にある宝物をもらい受ける」と書いてありました。



## こどものとも

5～6歳向き

### 「ひとりでおとまり」

まるやまあやこ作

まりは、親友のあやのちゃんの家初めてひとりでお泊まりすることになりました。昼間は楽しく遊んでいても、夜になっていざ寝ようとすると、なぜかなかなか寝つけません。



## ちいさなかがくのとも

3～4～5歳向き

### 「どんぐり みつけた」

澄川嘉彦文 / 大庭賢哉絵

ある秋の日、森に落ちているはずのどんぐりが、家の中でたくさん見つかりました。それもぴかぴかのものばかり。だれがひろってきたの？



**他にこんな絵本も購入しました。**

### 「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」

ロバート フルガム (著), 池 央耿 (翻訳)

本書は世界で"フルガム現象"を巻き起こした珠玉のエッセイ集です。人が生きていく上で知り、実践すべきことは「基礎」であり、何でもみんなに分け合うこと。ずるをしないこと。人をぶたないこと。使ったものはかならずもとのところに戻すこと。ちらかしたら自分で後片づけをすること。人のものに手を出さないこと。誰かを傷つけたらごめんなさいと言うこと――。



河出書房新社

## 【雑感】

現代では、ほとんどのお子さんを幼稚園か保育園に通っていて、団体生活に慣れているはず。それは小学校に入る前にお子さんの心にある程度友達と遊ぶ楽しさやコミュニケーションをとる方法を知っていた方が、難なく小学性生活を送れるのではないかという親心から、そうしているのではないのでしょうか。

しかし、小学校に入学してから、「小1プロブレム」や他者とコミュニケーションができないことが原因と思われる「いじめ」、「不登校」が多発しています。どうしてなのでしょう。

